

## 技能講習会、検定・認定試験と受験資格

- ・アーク溶接特別教育講習会（労働安全衛生法 59 条） 学科と実技の講習会参加のみ。

特に制限なし。経験不要。

- ・ガス溶接技能講習会（労働安全衛生法 61 条） 学科と実技の講習会参加、学科試験あり。

特に制限なし。経験不要。

- ・被覆アーク溶接技術検定試験（JIS Z 3801）

- ・半自動溶接技術検定試験（JIS Z 3841） 学科と実技の試験あり。受験資格はいずれも

- ・ステンレス鋼溶接技術検定試験（JIS Z 3821） 以下の通り。

（被覆アーク、ティグ、ミグ）

基本級：1ヶ月以上の溶接技術を習得した15才以上の者。

専門級：3ヶ月以上の溶接技術を習得した15才以上の者で専門級に対応する基本級の資格を有する者。但し、基本級、専門級の同時受験は可能である。

- ・アルミニウム溶接技術検定試験（JIS Z 3811） 学科と実技の試験あり。

基本級 3ヶ月以上アルミニウムの溶接技術を習得した満15才以上の者。

専門級 6ヶ月以上アルミニウムの溶接技術を習得し、専門級に対応する基本級の資格を有す

る満15才以上の者。ただし、基本級の資格に合格することを条件に、基本級と専門級を同時に受験することができる。

- ・銀ろう付技術検定試験（JIS Z 3891） 学科と実技の試験あり。

ガス溶接技能講習会修了資格を持ち、3ヶ月以上ろう付技術を習得した15才以上の者。

- ・アーク溶接指導者認証試験（WES 8107） 学科の講習会参加、学科試験あり。

年令満30才以上でJIS Z 3801, JIS Z 3841, または JIS Z 3821 の専門級の資格の保有期間を加算して9年以上所有している者、または所持していた者。

- ・溶接技術者認証試験（WES 8103-2006/ISO-14731） 学科試験と面接試験あり。

特別級 1級の経験3年以上。理工系大学卒業後、経験2年以上。

1級 2級の経験3年以上。工業高校卒業後、経験7年以上。

2級 溶接経験7年以上。工業高校卒業後、経験2年以上。

（上記の他、受験資格には詳細な規程がありますので、受験に際しては(社)日本溶接協会本部、または同神奈川県支部までお問い合わせ下さい。）